



鞍手町長 徳島眞次

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

早いもので、昨年1月に町民の皆様のご託を受け町長に就任して以来、間もなく1年が経過しようとしています。この間、町政の推進に寄せられました温かいご理解とご協力に

謹んで新年のお慶びを申し上げます

対し心からお礼を申し上げます。

さて、昨年の社会情勢を振り返ってみますと、円高・デフレにより息切れ状態にあった日本経済は、アベノミクスの3本の矢と呼ばれる金融政策、財政政策、成長戦略により、一部では回復の兆しが見え始めているように伝えられています。しかし、一方では、消費税増税により国民生活はさらなる負担を強いられることとなり、本当に国民が景気回復を実感できることとなるのかどうかは、今後の状況をさらに見守る以外にないと、皆さん感じられているのではないのでしょうか。

本町におきましては、鞍手インターチェンジ開通から約3年が経過する中でその周辺の状況も徐々に変わりつつあります。町においても福岡ソフトバンクホークスファーム球場の誘致活動に努力いたしましたが、期待に添

える結果とはなりません。子どもたちの夢を引き寄せるため、地権者の皆様をはじめ多くの方々に温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。

一方、遠賀川渡河橋につきましても完成後の地域間交流を見据え、企業誘致、住宅団地の整備、商工業の振興などの大きな原動力として期待を寄せているところであり、早期の完成が待ち望まれる状況となっております。

また、昨年4月から、経営形態の見直しにより地方独立行政法人くらて病院としてスタートさせました旧鞍手町立病院につきましても、安定的な経営を図りながら、地域医療の核となる病院として充実した医療サービスを提供できるよう、理事長以下職員一丸となってご努力いただいているところで

さらに、中学校の統合につきましては校舎の改築や体育館などの新築工事も始まり、また、保護者の皆さんや地域の皆さんなど多くの方々から貴重なご意見をいただきながら、通学路に関する課題などの条件整備にも取り組んでいるところです。子どもたちに充実した教育環境を提供できるよう努めてまいります。

今年も、町民の皆様と共に知恵と力を出し合い、鞍手町を「魅力ある住みたい町」「老若男女すべての人が笑顔で暮らせる町」にしていくことを目標に、未来に繋がるまちづくり、「ハイブリッド自治体鞍手町」を目指して参りますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、新しい年が町民の皆様と鞍手町のさらなる飛躍の年となりますよう祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成25年1月からの歩みと今後の予定

- 2月
 - * 孤独死防止のため、町内の販売店やヤマト運輸鞍手センターに配達業務中の異変を感じた場合の通報を依頼【福祉人権課】
- 3月
 - * 一般会計からの法定外繰入金を実施し、単年度赤字を極力縮小して国保財政運営の健全化を図る【保険健康課】
- 4月
 - * 町立病院の経営形態の見直しを行い、地方独立行政法人へ移行【総務課】
 - * 保育所の開所時間を7時15分から7時に改め、子育て支援の充実を図る【福祉人権課】
 - * 障がい児の保育のために保育士を加配した場合の補助金制度を実施【福祉人権課】
 - * 中学校統合に係る遠距離通学は、バス通学生徒の運賃無料化の方針を一部決定【教育課】
- 5月
 - * ホームページと連動したフェイスブック開設【総務課】
 - * 防災行政用無線の運用開始【総務課】
- 6月
 - * 風しん予防接種費用の助成を実施【保険健康課】
 - * 住民からの意見・要望等の窓口として「鞍手のとびら」を開設【総務課】
- 7月
 - * 民間活力による図書館運営を学ぶ佐賀県武雄市行政視察【企画財政課】
- 8月
 - * ソフトバンクホークスファーム本拠地誘致に名乗り【企画財政課】
- 10月
 - * 日本自治体等連合シンガポール事務所運営協議会を設立し特産品展示会を開催【企画財政課】
- 11月
 - * 元気まつりにて新たなイベントを実施【企画財政課】
 - * 県道直方鞍手線の道路整備促進のため、直方市と鞍手町で協議会を設立【建設課】
 - * 観光によるまちづくりを目指し、核となる組織を設立する仮称鞍手町観光協会設立発起人会を開催【企画財政課】
- 12月
 - * 鞍手町立くらて中学校の校舎改築工事等着工【教育課】
 - * 準用河川六田川の治水対策を検討する六田川治水対策検討委員会を設立【建設課】
 - * 中山西区用地へ企業を誘致【企画財政課】
 - * インターネット通販サイトKURATESSGを開設し、町の特産品販路を開拓【企画財政課】
- 平成26年1月以降の予定と検討事項
 - ①町イチ、村イチ2014への出展 ②町の組織機構の一部見直し ③ごみ袋値下げ ④コンビニ収納開始 ⑤企業誘致に向けたライフラインの拡充 ⑥高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成 ⑦要保護児童対策地域協議会の設置 ⑧保育料の見直しを検討 ⑨総合福祉センター経費削減の手法を検討 ⑩小中学校空調機整備を検討 ⑪市立幼稚園就園補助金事業を検討 ⑫FB良品の集出荷施設として集出荷場（予冷庫）の建設を検討